



コミュニティ・スクールだより



令和元年 10月 1日

福生市立福生第七小学校 コミュニティ・スクール委員会
委員長 板垣 和生

委員長挨拶 板垣 和生 (いたがき かずお)



南田園三丁目町会
会長

「共に」は美しい。理に適っているし、善き言葉であると思います。七小の教育は「学校を核として地域と共に子どもを育てる」ことを目指しています。「学校と地域社会が共有し、連携協働しながら、子どもたちが未来を切り拓くための資質能力を確実に育成します。」と高らかに掲げています。これこそ、七小コミュニティ・スクールの原点と考えます。

どこまでも謙虚に「地域の大人が子供と共に学び合う」(CS スローガンの一節)ことこそ大切にすべきことと思われまふ。学校は「大人も子供も共に学ぶ城」でありたい。

校歌の一節「かぎりない力ためそう はてしない未来ひらこう」を胸中において、ひとりではできない「共に」歩めば行き詰まりはないと信じます。

コミュニティ・スクールとは

コミュニティ・スクール (CS) とは、学校の運営に関して協議する機関として「学校運営協議会 (福生市では「コミュニティ・スクール委員会」と言います)」を設置した学校のことを指し、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる仕組みのことを言います。今年度から、この「コミュニティ・スクール委員会」とこれまでの「学校支援地域組織 (七小学校サポーター)」、さらに PTA および PTA サークル活動を連携・協働の関係で運営し、児童・保護者・地域・教職員みんなが主役になって輝ける学校を目指していきます。なお、七小の学校支援地域組織の「七小学校サポーター」の一員として活動していただける学校支援ボランティアを募集しています。お近くの委員または学校にお声がけください。ご協力をよろしくお願い致します。

コミュニティ・スクール委員の自己紹介

島崎 泰二 (しまざき たいじ)



志茂第一町会 会長

本年4月に志茂第一町会会長に就任、CS委員として活動に参加させて頂くことになりました。まだまだCS委員として未熟であり、町会として学校また子供たちとの関わり方を模索している状態です。

今後は町会として学校教育を支援する体制を図っていき、地域住民としても子供たちの体験活動に協力できたらと思います。

西野 良仁 (にし の よしひと)



東京都立福生高等学校 校長

教員としての専門は理科(科学)です。住んでいるのは五日市ですが、福生と大変強いつながりがあります。学区にある高等学校として、地域の方と一緒に互いに「相手を思いやる心」を育てたいと思っています。福生のために頑張ります。

平野 智恵子 (ひらの ちえこ)



杉ノ子第二保育園 園長

時代とともにIT化が進み生活が便利になっていく一方、人と人との関わりを意識し繋いでいく事の大切さを日々感じています。

地域と小学校が繋がりが、子供たちが地域の方々から様々な学びを受ける機会を得ることは、子供の成長にとってプラスになるだけでなく、地域にとっても大事な学びの場だと思います。毎年20名あまりの園児を地域の小学校に送り出しておりますが、その後も保育園と小学校が繋がりをもち、子供たちと関わりを持てることをうれしく思います。皆様どうぞよろしくお願い致します。

中村 瑞穂 (なかむら みずほ)



社会福祉協議会施設サービス課課長代理

社会福祉協議会職員として、地域福祉の推進に努めています。

子供たちは未来を担う地域の大切な宝です。子供たちが地域と共に育つことは、福祉のまちづくりに欠かせないと思います。

力不足な点もあると思いますが、皆様と共に頑張りたいと思います。

池田 英津子 (いけだ えつこ)



**学校支援コーディネーター
主任児童委員**

二人の子が在学中は、私も PTA 役員として学校に関わってきました。
子供たちが卒業してからも、このような形で学校に関わることができて、うれしく思います。コミュニティ・スクールという新しい活動場で、少しでも子供たちの力になることができればと思っています。

安江 祐子 (やすえ ゆうこ)



**学校支援コーディネーター
ふっさっ子の広場 統括指導員**

ふっさっ子の広場のスタッフとして七小に7年目です。先生方の努力、子供たちの未知数の力を間近で感じています。七小の子供たちが生き生きと幸せに成長していけるよう、コーディネーターとして、皆さんをつなぐパイプ役になりたいと思います。御協力をよろしくお願いします。

木村 敦史 (きむら あつし)



福生七小 PTA 会長

核家族化が進み、人口減少等々様々な要因により町会加入率約3割台、地域によっては3割を切ってしまうという状況に全国的になってきました。昔ながらの地域組織(町会自治会)では、本来の役割を果たせなくなっているのが現状ではないでしょうか？！

この組織に代わる新しい組織として期待されているCSを、地域の中心、要となる組織にする為に、今まで積み上げた経験と実績、そして様々な繋がりをフルに活用して、委員の方々と話し合いをしていきたいと思っています。

高山 浩之 (たかやま ひろゆき) (副委員長)



**学校支援コーディネーター
前本校 PTA 会長**

3年間 PTA 会長をやらせていただき、4月よりコーディネーターとなりましたので引き続きよろしくお願いいたします。

現在、少子化により子供が少なくなっていることは大きな社会問題ですが、反面、子供たちが少ないため、自分の地域に居る子供たちを把握することが出来るようになってきていると感じます。それをチャンスと考え、地域にある学校が拠点となり子供たちと地域と一緒に育つ CS になれば願っておりますのでよろしくお願いいたします。

活動報告

○田植え体験



5年生は、6月に「北田園田んぼを守る会」の石川さん、町田さん、小山さんをお迎えして、福生七小の田んぼで田植え体験を行いました。



事前に北田園にある福生市唯一の田んぼの所有者である町田さんの田んぼを見学に行きました。そして、学校裏にあるミニ田んぼに水を張り、自分たちで種もみから育てた苗を、実際に植えました。裸足になって、田んぼに足を入れた瞬間の子供たちの表情は、何とも言えません。「足を入れた瞬間は冷たいけど、土の中はあたたかかった。」「最初は気持ち悪かったけど、だんだん心地よくなった。」など、あっという間に、田植えは終了しました。初めての田植え体験は、大成功でした。そして現在、稲刈りの日を待っているところです。



○放課後学習教室



毎週水曜日を中心に、5・6年生を対象にした放課後学習教室を行っています。宿題やタブレット端末を使ったドリル学習をしています。放課後学習ボランティアの方に質問したり、アドバイスをもらったりしながら、子供たちは自分で課題を進める自習形式です。

自由参加ですが、ご家庭の協力もあり、たくさんの子供たちが参加しています。七小の子供たちの学力向上に少しでも貢献できればと考えています。

